

日本政治の流れを変える！

「食卓の危機」にあえぐ国民

昨年来、食料品をはじめとする物価の高騰が国民の暮らしを直撃しています。「食卓の危機」ともいえる厳しい状況です。本来は一刻も早く予算を成立させ、物価高対策を実施することが政府の責任のはずです。今回の解散総選挙はさらに政治空白を生み出し、予算の成立を遅らせることになります。

さらなる物価高を招く放漫財政

高市総理が進めようとしている「責任ある積極財政」は、既に市場から円安・金利上昇という警鐘を受けています。このままでは「無責任な放漫財政」に陥るおそれが大きく、国民はさらなる物価上昇に苦しむことになります。将来世代も高金利の借金に苦しむことになります。今こそ、メリハリのある「賢い財政」に変えていかなければなりません。

良識ある「中道」の政治を

熟議と合理的な判断を大切にし、一人ひとりの多様な個性と自由な生き方を尊重する、バランスのとれた「中道」の考え方をもって、日本政治の新しい流れをつくり出していくます。

ぜひとも私たち「中道改革連合」に皆様のお力を貸してください。

中道改革連合共同代表 野田よしひこ

「中道」とは

極論を排し、対立する両論の良いところを生かすバランスのとれた考え方です。

「強い国家」よりも、一人ひとりの人権を尊重し、個性と自由な生き方を大切にします。

勇ましい言葉よりも、熟議による合理的な判断を追求します。

分断と憎しみではなく、共生と寛容の精神に満ちた社会をめざします。

生活者ファースト
くらしを真ん中へ！

野田よしひこの
中道改革連合公認

